

十勝川 音更町立木野東小学校で防災学習・避難訓練を実施しました

概要 要: 音更町立木野東小学校の4年生を対象に行われた防災教育への支援を実施。
 「水災害からの避難訓練ガイドブック」を活用し、新学習指導要領を踏まえた理科及び社会に関わる
 教科内容での学習及び避難訓練の支援を実施。

実施日: 理科 平成30年9月18日(火)・・・水の循環
 社会 平成30年9月19日(水)・・・現代社会の仕組みと働きと人々の生活
 避難訓練 平成30年9月28日(金)・・・浸水範囲を理解し、避難所までの経路を確認

学校: 音更町立木野東小学校 4学年 4クラス 123名

水災害からの避難訓練ガイドブック

【中学年 (第3・4学年)】 水害の避難訓練に関連した教科内容の展開プラン (例) 実施時期: 6月~9月

<p>特別活動 <職業安全・体育的行事> ・自身の健全な発達や健康の増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体験、運動に親しむ態度の育成、責任感や進取等の涵養、体力の向上などに資するようにする。</p>	<p>道徳 <生命の尊厳> ・<自然環境> <異文化の理解></p>	<p>総合的な学習の時間 <水にかかわる内容></p>
<p>社会科 (第3学年) <地理的環境と人々の生活> ・身近な地域や自分たちの市の様子を大まかに理解する。 (第4学年) <現代社会の仕組みと働きと人々の生活> ・地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解する。</p>	<p>理科 (第4学年) <雨水の行方と地層の様子> ・水は、高いところから低いところへと流れあつまるところ。 ・水のしみ込み方は、土の粒の大きさによって違いがあること。 <気象の様子> ・水気、水蒸気などから蒸発し、水蒸気になって空気中に含まれていくこと。また、空気中の水蒸気は、凝縮して再び水になって現れることがあること。</p>	<p>体育科 (第3・4学年) <水泳運動> ・水泳運動の心得を守って安全に気をつけたりすること。</p>

社会科学習 ← 教科関連 → 理科学習

↓ 避難訓練へ

【避難訓練の例】

＜おらひ＞ 水害発生時の避難行動や防災学習と連して、進退する可能性のある危険な状況を知り、命を守るための正しい知識と日頃の備えについて理解する。

＜備＞ 地域の川が氾濫する恐れがあり、市から「避難準備・高齢者等避難開始」が発令されたため、水平避難（高台避難）を行う。その後「洪水から身を守るには～命を守るための3つのポイント」(国土交通省)のDVD資料を活用して学習する。

＜退＞

8:50	水害対応避難訓練の準備	児童生徒等の実施に応じた準備指導を行う
9:00	避難サイレンと緊急放送	河川の氾濫の恐れがあり、市より「避難準備・高齢者等避難開始」が発令されたことを伝達する。避難場所まで避難するため、市や学校などの連携を持って、適切に避難訓練を実施することを伝達する。
9:02	避難の準備をし、外へ出る	火災の発生と避難する。避難時に貴重品や現金、靴をまとめて外へ出る
9:10	集合・整列	月曜日前に、学級毎に整列する。担任が人数を確認して、校長へ報告する。
9:12	避難場所（近くの高台）へ	1列を基本として歩行する（交通安全に留意して移動）
9:37	集合・人数確認	人数を確認し、避難の留意点についての発表をする。
9:47	避難場所を出発する	避難前に、学級毎に整列する。担任が人数を確認して、校長へ報告する。
10:10	学校・水害発生移動	避難した学校または学校から人数を確認し、教壇に入る。防災学習の準備をする。
11:15	DVD視聴（視聴8分）	DVD視聴「洪水から身を守るには～命を守るための3つのポイント」を視聴する。
11:25	話し合いとまとめ	命を守るための3つのポイント ① 身の周りの危険とイザという時の行動について、普段からお家の人とよく話しておくこと ② 避難が始まる前に準備すること ③ 安全に避難する方法を知っておくこと 訓練を終了する。

11:40 訓練終了

＜その後＞ 話し合いを設定せずに、退席後（2.4分）を動画させて、教壇がポイントを示す学習もできる。

学習の流れ

- ①理科の授業で基本的な水の循環を理解
- ②社会科で災害時(水害時)の備え等、防災について理解
- ③水の循環、防災について理解した上で避難訓練を実施
 実際に避難所までの経路を歩いてみる。

防災学習・避難訓練実施状況



防災学習の主体は先生が進行



ポイントで国土交通省職員の見解

生徒から
 川と雨は「友達」、「仲よし」などの意見が上がり「水の循環」について理解が示された



音更町職員から
 避難するときの心得について説明



北海道防災マスターから
 H28出水の様子を説明

生徒から
 避難所までの道のりも確認できた。一昨年の台風は経験していないが今日の学習で想像できた。との意見があり、「自分の命を救う行動」に理解が示された。